

稲作体験プロジェクト

8月3日、安富祖区内で安富祖小学校の児童による稲作プロジェクト「稲刈り」がありました。3年目となったこのプロジェクトには、地域で稲作を行っている富山幸宏さんを講師に、3年生以上の児童(約60名)が参加しています。4月の田植え以降は富山さんの指導のもと、タイミングをみて肥料を入れ、時折稲の様子を観察するなどの活動をしてきました。富山さんの日頃の管理のおかげで稲は無事に立派に育ち、子どもたちも全員で収穫する日を楽しみにしていました。雨のため延期となり、この日は参加できる5、6年生に下級生の分も頑張ってもらいました。機械の力も借りましたが、数年間継続して稲作体験をしてきた子どもたちが、自ら進んで手際よく手作業をしている姿はとても頼もしく感じられました。

昨年度の収穫高は驚きの100kg越えでしたが、「今回はもっと多いんじゃないかな」と子どもたちは期待しています。協力してくださった富山さんをはじめ安富祖区の皆さん、水稲部会その他地域の皆さん、ありがとうございました。



「できるひとが・できるときに・できることを」学校支援ボランティア随時募集しています!

お問い合わせ:
地域学校協働本部(社会教育課)
☎966-1210
地域コーディネーター 安永

絵画の寄贈をいただきました

長野県長野市の画家である山下貞治氏から沖縄県復帰50周年記念として『デイゴの花』『ガジュマルの樹』の油絵2点を寄贈していただきました。

山下氏は、国鉄の職員時に事故の為、右手切断という災難に遭われましたが、師である刑部人氏に出会い「絵は手で描くものではない。心で描くものだ」との言葉に力を得て、少年時代からの夢である画家になりました。

山下貞治氏 画歴

- 1929年 長野県に生まれる
- 1953年 日展会員 刑部人先生に師事
- 1973年 日展初入選
- 1979年 長野県身体障害者施設へ油絵49点寄贈
- 1989年 日本現代水彩画協会にて文部大臣賞受賞
- 1991年 日本現代美術協会にて内閣総理大臣賞受賞
- 2000年 長野県身体障害者施設へ油絵50点寄贈画集発行
- 2002年 厚生労働大臣賞受賞
- 2003年 紺綬褒章を頂く

